

令和3年度 ICT を活用した海外の学校との交流（アメリカ・ハワイ州）
リアルタイム交流概要

1 目的

本道の高校生の英語力の向上及び国際的視野を持った生徒の育成に向けて、オンライン交流プログラムの充実を図るとともに、円滑な交流を実現するため、道生徒とアメリカ・ハワイ州の生徒との良好な人間関係の構築に資するリアルタイムでのオンライン交流を実施する。

2 実施方法

ビデオ会議ツールによるオンライン会議（Zoom Meetings を利用）

3 ホスト

北海道教育庁高校教育課

4 実施期日

令和3年12月15日（水）9:00-9:30

5 参加対象者

指定校において動画交換プログラムに参加している生徒及び担当教員

6 交流の流れ

時間	形態	内 容
2分	全体	運営者挨拶及び趣旨等の説明
3分	全体 ↓ BR	○パートナー同士の自己紹介 ・運営者による活動の流れの説明 ・ブレイクアウトルームの割当て（各ペアで1室） ・順番：道生徒→ハワイ州生徒 ・使用言語：英語（道生徒）、日本語（ア州生徒） ・内容：名前、学校、居住地、交流を通して高めたいスキルなど ・時間が余れば、自己紹介の感想や質問等
10分	全体 ↓ BR	○プレゼンテーション1 ・運営者による活動の流れの説明 ・ブレイクアウトルームの割当て（各ペアで1室） ・ハワイ州生徒によるプレゼンテーション（3分間程度）スライド使用可 ・テーマ「興味関心のあること」 ・質疑応答（4分程度）
10分	全体 ↓ BR	○プレゼンテーション2 ・道生徒によるプレゼンテーション ・テーマ等は「プレゼンテーション1」に同じ
3分	全体	○担当教員による挨拶 ・相手校の教員及び生徒への挨拶（使用言語は内容に応じて選択） ※やさしいものは日本語、理解に時間がかかるものは英語で ・順番：ワイパフ高校→登別明日→鹿追
2分	全体	運営者挨拶

（BRはブレイクアウトルーム）